

# 鷗友

東京都立白鷗高等学校同窓会 鷗友会

〒111-0041 東京都台東区元浅草1-6-22 都立白鷗高校内 TEL 03-3844-4284  
FAX 03-3844-4284 振替 東京 00180-7-3052 会費用  
振替 東京 00100-8-34659 一般用

## 楠千年

鷗友会理事長 本間皓司

福岡太宰府天満宮の境内に樹齢千年といわれる楠の大木があり、その傍らに荻原井泉水の句碑があり、それに「楠千年」さらに今年の若葉なり」とあるそうです。秋冬に葉が落ち、春にはまた老木の中心から年輪が増え、枝には若葉が芽を出す。時の流れといのちの力強さを感じます。伝統というものもまさにこの楠の大木のようなもので、ただ古いだけでは腐り枯れてしまいます。何百年の歴史を有する老舗のご主人たちは、老舗とは日々に新たなりの心をもつて、常に革新を心掛けています。何百年の歴史を有する老舗のご主人たちは、老舗と世界中で二百年以上の歴史を持つ老舗の四〇%以上が日本にあるそうですが、それぞれの時代が何を必要としているか、その要望に応え先取りして革新していくからこそ老舗として続いてきたわけです。

私どもの母校も百二十年の伝統校といわれますが、やはり先人たちが時代の要請を聞き、良きものを残しながら常に革新し、学ぶ子供たちにとつて何が大事なのかを考え教育してきたからこそ、伝統校といわれるに相応しい学校になつてているのでしょうか。これからも時代に迎合することなく、良いものを伝えられるように、鷗友会としても協力して行きたいと思います。

多くの栄養分を吸い上げ、葉を茂らせて大気を浄化し多くの生き物に力を還元し、共に生きている。

## 平成二十二年度

### 鷗友会総会の御案内

本年度の会場は都心のオアシス“如水会館”です。今年のお楽しみは桂才紫(白45回田中秀樹さん)の落語です。その道に進もうと決心されたときは、今のようなアームもなく、ご家族を大説得して修行に入られたとか。ご苦労話を聞かせていただけそうです。

記

日時 平成二十二年六月二十七日(日)  
十一時三十分より(受付開始午前十一時)

会場 如水会館 2階 スターホール  
千代田区一ツ橋二一一一

会費 電話〇三一三二六一一一〇一  
八千円(白58回～白62回卒業の会員は四千円)  
余興 落語 桂才紫(白45回)

「鷗友143号サロンに「寄席へおいでよ」を  
御寄稿下さっています。

★ご出席の方は郵便局の振替用紙に会員番号、氏名、「総会出席」と明記の上、**6月10日(木)**必着で会費をお振込み下さい。  
振替口座番号 東京 00100-18-34659 加入者 鷗友会





## 平成22年度鷗友会評議員会

平成22年4月24日（土）午後2時  
於白鷗高校2階会議室

前日の冷たい雨が上がり春らしい穏やかな好天に恵まれ、午後2時には62名の方がお集り下さり定刻通りに開会した。

司会は土屋副理事長、松浦副理事長の開会の辞に続き、本間理事長が「来年は鷗友学園の創立120周年記念事業について、本間理事長が「来年は鷗友会創立120周年に当り、来月7日にはお互いにすいぶん年代が経たんだなあと感じます。会員どうしの親睦を考えながら、母校の後輩達のために、より良い鷗友会にしていきたい」と挨拶のなかで述べた。

規約により理事長が議長となり次の項目を審議。

・鷗友会規約改正（昨年度総会で承認され即日施行）

・鷗友会奨学生15名に交付  
・現在は経済的困窮の度合いを重視し対象者を選択しているが、授業料の無償化を機に奨学生制度を見直し、より良い制度にすべく理事会で再検討する。

・学業奨励図書券を新入会員229名、

皆勤者19名に贈呈

・会報「鷗友」を年2回発行

※秋号（151号）不着の方が数名判明しました件を説明。（下段に記載）

二、平成21年度 決算報告

監査報告 間野監事

三、平成22年度事業計画 土屋副理事長

・新理事會の体制について  
新任理事（鈴木・野崎）の承認

本間理事長、土屋、松浦両副理事長をはじめ全理事、監事、事務局の紹介

・鷗友会創立120周年記念事業については理事会で検討中。（決定次第ご報告）

・ホームページについて

必要な予算を計上して鷗友会独自の

ものを作成し管理する。

・本年度の総会を6月27日（日）11時30分から如水会館で開催の予定。

四、平成22年度 予算案 杉山理事

以上の議案は総て満場一致で承認された。

ここで顧問の星野校長が保護者会の合間を縫つて到着、早速現況報告を交えて

とても元気で力強い挨拶をされ、すぐに保護者会出席のため退席された。挨拶のなかで「中高一貫校の白鷗に入学してきた生徒が初めて6年生となり進学等の結果に大いに期待をしている」と述べた。

・出席の新評議員の福沢直也さんと新井健介さんの紹介と挨拶があつた。



新井健介さん

福沢直也さん

## 新評議員（白62回）

1組	福沢直也	4組	荒川竣亮
2組	大野泰香	5組	新井健介
3組	岩本直己	6組	正岡瑞稀 (敬称略)

出させて頂きます」と心強いご発言があり、今後の理事会での検討を約束。ただきます、白58回の野崎絵美です。これまで評議員会を通じて素晴らしい先輩方とお会いし、大学では学べない貴重な経験をさせていただきました。今後は、同年代の卒業生が母校と関わるきっかけになることができればと考えています。思い出のたくさん詰まつた白鷗高校に少しでも貢献できるよう精一杯がんばりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

手の理事候補者（5名程度）の推薦のお願いがあり、松浦副理事長の閉会の辞により閉会となつた。

## 鷗友151号不着の件

◇今年度から鷗友会理事を務めさせていただきます、白58回の野崎絵美です。これまで評議員会を通じて素晴らしい先輩方とお会いし、大学では学べない貴重な経験をさせていただきました。今後は、同年代の卒業生が母校と関わるきっかけになることができればと考えています。思い出のたくさん詰まつた白鷗高校に少しでも貢献できるよう精一杯がんばりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

方とお会いし、大学では学べない貴重な経験をさせていただきました。今後は、同年代の卒業生が母校と関わるきっかけになることができればと考えています。思い出のたくさん詰まつた白鷗高校に少しでも貢献できるよう精一杯がんばりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

出させて頂きます」と心強いご発言があり、今後の理事会での検討を約束。ただきます、白58回の野崎絵美です。これまで評議員会を通じて素晴らしい先輩

◆白鷗50回の鈴木敬紀（よしのり）です。現在は仕事の都合で山梨県韮崎市に住んでいます。東に茅ヶ岳、西に南アルプス、北に八ヶ岳、そして南にそびえる富士山、夜になれば眼下に広がる甲府盆地の夜景。という景色だけ（？）は最高の土地に住んでいます。

変化の激しいこの世の中で、鷗友会は全国に、世界に、旅立つた卒業生にとって、ちょっと羽を休める場所にしたい・・・そんな会作りができればと思つて

います。120年近く積み上げてきた重厚な伝統と21世紀の新しい力をさらに積み上げていければと考えています。会員の皆様のご指導のほどよろしくお願ひします。

今、鷗友会のデスクで書いています。ちょっとと図書室に遊びに行きましたら、真剣に勉強をする白鷗生の姿が。ああ、やっぱり変わらないな。としみじみ。

最後に、林きぬ子評議員から「奨学生基金について皆さんも同期会等でよく説明して欲しい。この今までいくと底をつくのも間近に思われる所以心配、私も又

これからも、会員皆様のお手元に「鷗友」がきちんと届くよう努力してまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申します。

昨日11/25発行の鷗友151号において、一部地域に不着があり、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

不着地域は、足立区内一部、横浜・崎地域の一部が確認されております。ご連絡いただいた方には151号をお届けしましたが、お手元に届かなかつたという方は、お手数ですが鷗友会までご連絡ください。すぐにお届けいたします。

原因については、発送代行業者及び便局社にも調査・問合せしましたが、郵便局までは確実に出ていることがわかつたところで、その先についてははつきりとしたことがわかりませんでした。新年度になり、同様のことが再度起きるようなら、別の発送手段の検討も考えております。

これからも、会員皆様のお手元に「鷗友」がきちんと届くよう努力してまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申します。

## 支部だより

### 関西支部



「鷗友会・関西支部秋の集い」は11月12日、グランヴィア大阪クリスタルームで開かれました。出席者は昨年より3名多く16名。数年ぶりの岡本歌子会長(50回)のご出席と、藤澤廣文さん(白8回)、城圭子さん(白13回)の初ご出席は、とてもうれしいことでした。

まずは岡本会長のご挨拶に引き続き、

逝去された方々	左記の方々の御冥福を謹んでお祈り申し上げます。
47 46 46 45 44 44 43 42 42 41 41 36 にはいほろいろろろいほにいろ	旧教員 48 旧教員 45 旧教員 45 旧教員 45 小川 小杉 片山 永吉 吉岡 鈴木 宮内 岩元 高階城 太郎 大芳子 かね 武
三入松江 中山千代田妙志貴子 花子 伊藤竹美代子 竹綾子 奥谷君子 喜子 吉岡登志子 裕節子 富貴郎 寺内裕子 登志子 あや 宮原井子 大木野人 今牧藤井 稔智 岩井幸輔 佐藤智勢 高橋理志 勢 大久保智勢	21 22 21 22 21 22 21 21 21 21 22 22 21 22 21 22 9 4 10 7 1 10 3 10 5 10 4 12 9 2 4 2 2 2013 1527 6 16 5 2927 1827 25 6 2826 11 2011

63 60 58 57 56 56 56 55 54 53 53 52 52 51 51 51 51 51 50 50 50 49 49  
2 ほにほははははろいほにろはいほほにろいははいは

古岩佐東山真田新角水内佐大木今牧藤井細川とき  
内崎伯郷崎壁中島谷野原井田辛鳴勢寺部政嘉  
美ゆ 弥さ さ  
洋久節作き貞 静律穂む千か澄眞文敏喜和恵未か  
子子子子子子子子子め枝え江佐子子子嘉

21 21 22 21 22 21 21 21 22 21 21 20 22 21 22 21 21 22 21 21 21  
12 10 3 9 1 6 7 11 10 1 1 12 11 12 1 12 1 9 10 1 1 11 12 12 8  
1 26 19 26 28 26 7 14 26 14 6 29 29 19 14 21 29 19 16 27 12

59 白自四 44 44 23 修 5 2 8 白自白自白自白白白白自白白白白白白白白  
22 19 14 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10  
4 1 3 8 8 8 6 6 5 5 5 4 4 1 8 8 8 5 1

栗大内田原野山中道雅能恵子行夫子 野山中  
Baron Baron Yumiko 小野川口加紘陽留子  
西高橋井三陽紀民伸裕莞正徳泰一俊秀久静江  
茂沼宮野目黒堀石崎佐藤渡邊藤井鎌川慧  
横峯野三紀枝子美爾美男子郎生樹子江

2221 16 19 19 (平) 21 22 21 21  
1 5 9 10 10 1 有美子 2 3 4 10 27 26 22 22  
5 25 20 22 22 22

小竹京子さん(60回)の乾杯のご発声で会食と歓談が始まりました。岡本会長の上梓された『ある女性学者の一世紀』(ドメス出版刊)東京府立第一高女時代のことも数頁書いておられ、女学校時代の思い出にも一層花が咲き、卒業年度の差こそあれ、そこは「同窓のよしみ」終始なごやかに楽しいひとときを過ごしました。小竹さんが元気に出席できるのは、自分が印象に残りました。家族に感謝の念を忘れずに、来年秋には又元気で再会をと約し、散会しました。

白14回 横根みづえ

### 東葛支部

「鷗友会員の集い」のお知らせ

東葛支部が主催する

平成二十二年七月二十五日(日)、正午受付～三時終了、三井ガーデンホテル柏にて。会費(昼食とおみやげ付)八千円。

地域を問わず鷗友会員のかたのご参加を歓迎いたします。

連絡先 白17回 中野愛彦

白鷗祭

9月18日(土)・9月19日(日)

♦ 捐贈基金寄付  
白25回 石井 敏明 二〇、〇〇〇円  
♦ 寄贈図書  
「新婦人協会の人々」榎原 温子 寄贈  
折井美耶子・女性の歴史研究会 編著  
〔浅草 12月号〕白19回 原えつお

校友第26号創立五十周年記念号 1冊  
五十周年日比谷公会堂記念音楽会など  
の写真6枚  
56回 田畠 複子  
【浅草】12月号】白19回 原えつお

### ホワイタル・ウインドアンサンブル (白鷗OB吹奏楽団)

#### 第33回定期演奏会

日時：平成22年10月10日(日)

開場：13時30分

開演：14時00分

会場：草加市文化会館

東武伊勢崎線「松原団地駅」下車

入場無料 代表 白19回 黒木啓介  
東口徒歩5分

http://www.whytail.jp/  
114号の訪問記、又131号の見返しの部分を作品「ファンタジア」で飾つてく

33年以上続いています。卒業生を中心とした幅広い年齢層の吹奏楽団です。

「鷗友」114号の訪問記、又131号の見返しの部分を作品「ファンタジア」で飾つてくださいました。あちらの世界でも美女を撮りまくつていらっしやるでしょうか？ご冥福を祈ります。

編集部より